



首を長くして待ち焦がれた桜も、華やかな時を過ぎ、早くも葉桜の季節となりました。制限がある中でのお花見は、少し心残りはあるものの、ひと時

私たちを和ませてくれました。

桜だけでなく、春はチューリップやスイトピーなど色とりどりの

の花が私たちの目を楽しませてくれますね。

世界に目を向ければ、大切な多くの生命が危険にさらされる辛い状況に心が痛みます。



やわらかな風に花々が揺れるように、穏やかで平和な日々が

1日も早く戻ることを願います。

季節の変わり目、くれぐれもご自愛ください！

家を建てる段取り（18）

引き続き、家を建てる際に大切な段取りについて書かせていただきます。どんな段階を経て家が完成するのかを楽しみながらご理解いただければ幸いです。

【引き渡し後の引っ越しと挨拶】

家の工事が完了すると竣工検査が行われ、もし手直しが必要な部分があれば修理を完了後、引き渡しとなります。

このときに、設備機器の利用方法やメンテナンス方法を聞いておくとよいでしょう。

（各設備機器の説明書は引き渡されます）

竣工検査では、住宅会社立ち合いのもとで施主が確認をします。

引き戸にガタつきはないか、設備機器は注文通りに設置されているかなどをチェックして、気になる点はすべて伝えましょう。



家づくりもそろそろ終盤です。

この時期は、残金支払いや引っ越し・・・と何かと忙しい日々が続く頃です。

住民票の移動や子どもたちの転校手続きなど、煩雑なことも多いものですが、頑張りましょう。

引っ越しを終えると、いよいよ新居での生活がスタートします。

家づくりを機に、新しい土地で生活を始める方も少なくありません。不安もあるかもしれませんが大丈夫。楽しみが大きいはずですよ。

また「引っ越しそば」という言葉もあるように引っ越し先でも、ご近所への挨拶は欠かさずにしたいものです。両隣や町内会長さんくらいは挨拶をしておくとよいでしょう。

後々のためにも近隣とはできるだけ仲よくしておきたいものです。



次号に続く

「筍（たけのこ）」

春の味覚と聞くと、筍(たけのこ)を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

竹林のあちこちから生えてくる姿には、強い生命力が感じられますね。また、成長の速さとまっすぐに伸びることから縁起物としても重宝される食材です。

「筍」という字は、「竹」の字と「旬」の字からできています。「旬」とは、魚介類や野菜などが市場に多く出回り、最もおいしく食べられる期間のことです。筍は地面から穂先が出たと思ったらあっという間に伸びてしまうので、出始めを逃さず掘り出さなければなりません。

旬は短く3月末頃から5月初旬頃とされています。



タイミングを逃さず、春ならではの貴重な恵みを楽しみましょう。

第一印象の大切さ



「第一印象」というと、何だかそれだけで緊張してしまいそうな言葉ですね。

誰でも初対面の時は緊張するものです。なぜなら、それだけ**第一印象が重要**だ、ということ暗に理解しているからです。そして又、自分の第一印象は悪いのでは？と心配する人が多くいるからのようにも思います。

お客様と接する時にしても、プライベートで人と出会う時にしても、第一印象が悪くてうまくいかなかった、というケースは数多くあるように思います。後から印象を転換させることもできないわけではありませんが、最初から印象を良くする努力をして損はないはずです。

では、印象を良くするにはどうすべきなのか？それを知っておくことは、とても大切だと思います。人は一体どこを見て印象を受けるのでしょうか。

第一印象で先ず一番に重視されるのは、その人と気が合いそうかどうかということ。そして二番目に、表情を含めた顔でしょう。

気が合うということは、自分と似ていると言いつたえられるようにも思います。

この状況を努力して作るには、相手の話をよく聞き、同調し、そして自分の思いを伝える、ということが考えられます。

時には、相手を褒めることも効果的かも？又、相手のしぐさを真似ることで親近感を覚えるということもあるかもしれませんね。

では次に、顔の表情を良くするにはどうすべきでしょう。



先ず笑顔があげられるのではないのでしょうか。「笑う門には、福来る」の諺どおりです。

皆さんの周辺にいる人達を思い浮かべてみてください。「憎めない人」というのは、大抵いつもニコニコしているものです。相手に警戒心を与えないという意味では、表情を豊かにするという努力！も必要かもしれません。何を考えているのか判らないような表情では、第一印象は決して良くないと思います。

初対面の時に相手の反応・表情を見て、自分の第一印象が良いのか悪いのかは、ある程度推測できます。そしてそれが残念ながらあまり良くなかった場合、総じて自分が相手に抱く印象も同様に悪くなってしまいがちです。こういう場合は、先ず落ち着いてニコニコしてみましよう。かなりの高確率で印象は良くなるはずですよ。

これは対面した時だけに限ったことではなく、電話でもいえることですね。顔は見えなくてもニコニコしながら話していることは、声だけでも伝わります。

笑顔が笑顔を呼び、周囲がいつの間にか皆笑顔！！
というのはとても気持ちが良いものです。笑顔の輪が大～きく広がると嬉しいですね。



「編集後記」

春4月。真新しいランドセルを背負った子供たちを、多く見かけるようになりました。緊張と嬉しさの交じった顔がなんとも微笑ましいですね。

新しい環境に馴染むのは大人でも簡単ではありませんが、1日も早く学校生活に慣れて、楽しい時間が過ごせることを願います。ガ・ン・バ・レ！

樹々同様の健やかな成長を皆で見守りましょう。春の光がまぶしい今日この頃、お元気でお過ごしください。今月もお読みいただき有難うございました。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子